

2023（令和5）年度定時社員総会議事録

日時：2023（令和5）年3月18日（土）10:50～12:00

会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M201

開会の辞

木山常務理事より、事前に寄せられた書面評決状の総数227通（出席予定者87名、欠席予定者133名：第1～11号議案の全てについて賛成220、反対0。同賛否欄未記載7）、委任状なしでの総会出席者2名により総数222名であり、代議員総数295名の過半数（148名）を上回ることから、定款30条の定足数を満たし、社員総会が正式に成立することが報告された。

第21回国際解剖学会議（21th IFAA）の開催概要紹介

21th IFAA（2024年に韓国で開催予定）の概要が韓国解剖学会（KAA）の Im Joo Rhyu 氏、In-Beom Kim 氏から紹介され、日本解剖学会からも多数の参加を歓迎する旨の発言があった。

議長選出

木山常務理事より、定款33条に基づき、理事会において第128回全国学術集会会頭である大和田祐二氏を議長に選出したことが報告された。

I. 議事録署名人の選任

木山常務理事より、定款34条に基づき議事録署名人として監事の岡部繁男氏（東京大）と、八木沼洋行氏（福島県立医大）が推薦され、承認された。

II. 理事長報告

渡辺理事長より下記のとおり報告があった。

・ポストコロナへの対応について

コロナ渦が始まってこれまでの3年間は、感染防止対策に主眼をおいてきたが、今後は社会経済活動の制約が解消されていくので、ポストコロナへの対応について考えていく必要がある。これから入学してくる学生はコロナ渦での制約のもとに高校生活を送っており、このような学生をどうやって社会に取り込んでいくかということ、解剖学の教育・研究を通じて考えていく必要がある。

・解剖体やご遺骨の適切な取り扱いについて

解剖体やご遺骨の不適切な取り扱い事例が相次いで発生し、解剖学会から再発防止の声明文を出した。解剖体業務に関連する部署（解剖学講座、技術職員、事務局）の連携ならびに遺体管理体制の再確認をお願いしたい。

III. 報告事項

以下1～8について、木山常務理事より資料に基づき報告された。

1. 会員状況

2022（令和4）年12月31日現在の会員状況は、正会員1,835名、名誉会員36名、永年会員174名、賛助会員19名、団体会員42名、寄贈会員24名である。（他、休会中の会員5名）

2. 物故会員

資料に基づき以下9名の物故会員氏名が奉読され、出席者全員により黙祷が捧げられた。（敬称略）

氏 名	逝去日	会員種別	備 考
さわだ よしお 澤田 芳男	R 3. 3. 1	名誉会員	熊本大学・名誉教授
こばやし かん 小林 寛	R 4. 4. 1	永年会員	日本歯科大学・名誉教授
やまもと とらお 山元 寅男	R 4. 4. 4	名誉会員	九州大学・名誉教授
いその ひで お 磯野日出夫	R 4. 5.22	名誉会員	岐阜大学・名誉教授
たけい ひとし 竹井 仁	R 4. 8.14	正 会 員	（株）オフィス・タケイリリース

まつしりょうたろう 松島龍太郎	R 4.10. 4	名誉会員	広島大学・名誉教授
くまき かつじ 熊本 克治	R 4.11. 2	永年会員	新潟大学・名誉教授
ふじた まもる 藤田 守	R 4.11.21	永年会員	中村学園大学・元教授
おざわ ひでひろ 小澤 英浩	R 5. 2. 2	永年会員	新潟大学・名誉教授/松本歯科大学・名誉教授

3. 教授就任による新代議員

資料に基づき、以下12名の教授就任による新代議員が紹介された。(敬称略)

氏 名	教授就任日	所 属
とだ いすみ 戸田 伊紀	R 3. 4. 1	大阪歯大・解剖学
ほんだ よしとも 本田 義知	R 3. 8. 1	大阪歯大・口腔解剖学
ふじた ゆき 藤田 幸	R 4. 4. 1	島根大・医・解剖学（発生生物学）
さきやま こうじ 崎山 浩司	R 4. 4. 1	明海大・歯・解剖学
きむら りょうすけ 木村 亮介	R 4. 4. 1	琉球大・医・人体解剖学
いしい ひろたか 石井 寛高	R 4. 4. 1	日本医大・解剖学・神経生物学
だい つよし 戴 毅	R 4. 4. 1	兵庫医大・解剖学神経科学
かわぐち あやの 川口 綾乃	R 4. 6. 1	岡山大・医・人体構成学
いわなが じょう 岩永 譲	R 4. 7. 1	東京医歯大・歯・口腔顎顔面解剖学
やまぎし さとる 山岸 覚	R 4. 7. 1	浜松医大・光先端医学教育研究センター・フォトリクス医学・光神経解剖学
あかざわ ゆうこ 赤澤 祐子	R 4.10. 1	長崎大・医・組織細胞生物学
なかね ひろのぶ 中根 裕信	R 5. 1. 1	高知大・医・解剖学

4. 学術集会開催方式決定にあたっての指針制定について

資料に基づき、コロナ禍における学術集会開催方式決定にあたっての指針が策定されたことが報告された。

5. 日本学術会議「未来の学術振興構想」について

資料に基づき、日本学術会議が行った「未来の学術振興構造」に関する意見聴取に対し、日本解剖学会、日本生理学会、日本薬理学会の3学会合同で見解（「ワンヘルスの実現に向けた生命科学研究のサステナブル循環システムの構築」）を提出したことが報告された。

6. プライバシーポリシーの一部改正について

資料に基づき、現在の法律に合致する形にするため、プライバシーポリシーの一部改訂を行ったことが報告された。

7. 声明文「健全な解剖学教育・研究の継続のために —解剖体取扱い不適切事案の再発防止に向けて—」の発出について

資料に基づき、2月2日付で日本解剖学会・篤志献体全国連合会が共同で声明文「健全な解剖学教育・研究の継続のために —解剖体取扱い不適切事案の再発防止に向けて—」を発出し、関係各位（全国医学部長病院長会議事務局、歯科大学歯学部長会議、文部科学省医学教育課医学教育係、厚生労働省医政局医事課、日本外科学会CST推進委員会、ならびに篤志解剖全国連合会団体部会・大学部会）に送付し、会員各位には2月6日にOHASYSで配信したことが報告された。

8. その他

特になし。

IV. 審議事項

1. 新名誉会員の件

資料に基づき、木山常務理事より以下の1名が名誉会員として推薦され、承認された（敬称略）。

氏 名	経 歴 等	備 考
やしろ たかし 屋代 隆	第119回会頭／自治医科大学	名誉会員推薦規約（2）

2. 新永年会員の件

資料に基づき、木山常務理事より以下の12名が永年会員として推薦され、承認された（五十音順、敬称略）。

氏 名	所 属（職名は申請時点）	備 考
いちかわ ひろゆき 市川 博之	東北大・歯・口腔器官構造学（教授）	永年会員推薦規約（1）
いまき じゅんこ 今城 純子	防衛医大・再生発生学（教授）	永年会員推薦規約（1）
うしき たつお 牛木 辰男	新潟大（総長）	永年会員推薦規約（1）
おの かつひこ 小野 勝彦	京都医大・神経発生生物学（教授）	永年会員推薦規約（1）
こんどうしんたろう 近藤信太郎	日本大・松戸歯・解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
さいとう としゆき 齋藤 敏之	東京医大・人体構造学（客員研究員）	永年会員推薦規約（1）
すみだ ひろし 隅田 寛	広島国際大・保健医療・診療放射線学（教授）	永年会員推薦規約（1）
つるお よしひろ 鶴尾 吉宏	徳島大・医・顕微解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
つるもと としゆき 弦本 敏行	長崎大・医・肉眼解剖学（教授）	永年会員推薦規約（1）
ないとう あきら 内藤 輝	山形大・医・第1解剖（形態構造医学）（教授）	永年会員推薦規約（1）
にし まゆみ 西 真弓	奈良医大・第1解剖（教授）	永年会員推薦規約（1）
やました きくじ 山下 菊治	新潟薬大・機能形態学（教授）	永年会員推薦規約（1）

3. 申請による新代議員の件

資料に基づき、木山常務理事より以下の3名が代議員として推薦され、承認された（五十音順、敬称略）

氏 名	所 属 等（申請時）	入会年	推薦代議員
うえむら たけふみ 植村 武文	福島医大・解剖・組織学（准教授）	2007	和栗聡
なかた ひろき 仲田 浩規	小松大・保健医療・臨床工学（教授）	2008	八田稔久
はせがわともか 長谷川智香	北海道大・歯・硬組織発生生物学（准教授）	2011	網塚憲生

4. 2022（令和4）年度事業および業務監査報告の件

① 学術集会開催状況

資料に基づき、以下の学術集会の開催状況が報告された。

全国学術集会	会 頭	開催期日	会 場
第127回全国学術集会	佐藤 真（大阪大・医・解剖学（神経機能形態学））	3月27日～29日 （ライブ配信） 4月8日～5月27日 （オンデマンド配信）	Web上開催

支部学術集会	大会長	開催期日	会 場
第68回東北・北海道支部 連合	渡辺雅彦（北海道大・医・解剖発生学）	9月10日～11日	北海道大学とWebの ハイブリッド方式
第110回関東支部	松崎利行（群馬大・医・生体構造学）	10月1日	群馬大学
第82回中部支部	成田正明（三重大・医・発生再生医学）	10月15日～16日	Web開催

第98回近畿支部	近藤洋一（大阪医薬大・医・生命科学・解剖学）	11月26日	大阪医科薬科大学
第76回中国・四国支部	荒木伸一（香川大・医・形態・機能医学・組織細胞生物学）	10月29日～30日	香川大学医学部キャンパス
第78回九州支部	立花克郎（福岡大・医・解剖学）	10月29日	福岡大学メディカルホール

② 会議開催状況

資料に基づき、以下の会議の開催状況が報告された。

会議名	開催期日	会 場	会議名	開催期日	会 場
常務理事会			理事会		
第1回	2月 5日	口腔保健協会	第1回	3月26日	口腔保健協会
第2回	3月26日	口腔保健協会	第2回	12月10日	AP東京八重洲通り
第3回	6月18日	口腔保健協会			
第4回	9月17日	口腔保健協会			
第5回	12月10日	AP東京八重洲通り			
定時社員総会	3月28日	口腔保健協会			

③ 学会誌の刊行状況

資料に基づき、解剖学雑誌ならびにAnatomical Science International (ASI)の刊行状況が報告された。

1) 編集委員会（解剖学雑誌）

a) 掲載論文数内訳

巻号	特集	寄書	新任教授紹介	追悼文	奨励賞受賞者紹介	その他	計
97巻1号	5	0	5	4	0	0	22
97巻2号	12	1	2	6	5	2	28

b) 頁数総計

巻号	特集	寄書	新任教授紹介	追悼文	奨励賞受賞者紹介	その他	計
97巻1号	20	0	5	5	0	0	30
97巻2号	40	2	2	6	5	1	56

2) ASI編集委員会

97巻第1号から97巻第4号までの計4冊が刊行され、頁数：431頁、論文数：46であったことが報告された。

出版した論文数（カテゴリー毎）								
	Editorial	Guideline	Review article	Original article	Case report	Method paper	Letter to the Editor	計
97-1	0	0	2	9	2	1	1	15
97-2	0	0	2	5	0	0	1	8
97-3	1	1	3	6	0	0	2	13
97-4	0	0	1	7	2	0	0	10

④ 委員会報告

以下の委員会報告に関しては、社員総会資料を参照してもらうこととした。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1) 認定解剖組織技術者資格審査委員会 | 7) アウトリーチ委員会 |
| 2) 解剖体委員会 | 8) 学術委員会 |
| 3) 解剖学用語委員会 | 9) 医療専門職教育委員会 |
| 4) 海外交流委員会 | 10) 倫理・利益相反委員会 |
| 5) 教育委員会 | 11) ダイバーシティ推進委員会 |
| 6) 若手育成委員会 | 12) 若手研究者の会 |

⑤ 研究の奨励および業績の奨励

資料に基づき、以下の2022（令和4）年度日本解剖学会奨励賞受賞候補者者（4名）と日本解剖学会

認定技術者功労賞受賞候補者（1名）が報告され、了承された。

2022（令和4）年度日本解剖学会奨励賞受賞者（五十音順、敬称略）

氏 名	申 請 課 題	該当分野	所 属
うすい のりよし 臼井 紀好	ヒトの脳進化と社会性行動の神経基盤及び分子メカニズムの研究	発生学	大阪大・医・神経細胞生物学
しなおか あきら 品岡 玲	肢の機能的リンパ解剖学	肉眼解剖学	岡山大・医・むくみを科学する先進リンパ学
そん ちゅうりん 孫 在隣	大脳皮質神経回路の空間的・時間的シナプス結合選択性	神経解剖学	大阪大・歯・高次脳口腔機能学・口腔解剖第2
よしおか のぞむ 吉岡 望	Dystonin遺伝子による神経・筋・皮膚の多臓器恒常性維持機構の解明	組織学	新潟大・医・脳機能形態学

2022（令和4）年度日本解剖学会認定技術者功労賞受賞者（敬称略）

氏 名	所 属
たちかわ しゅうじ 立川 修二	大分大・医・解剖学

⑥ 内外学術団体との協力ならびに連絡

資料に基づき、下記の後援・協賛を行っていることが報告され、了承された（承諾順）。

後 援	・第41回名古屋大学人体解剖トレーニングセミナー
協 賛	・日本顕微鏡学会第78回学術講演会、第47回関東支部講演会 ・3次元画像コンファレンス2022 ・持続可能な発展のための国際基礎科学年（IYBSSD2022） ・第32回電顕サマースクール ・レーザー顕微鏡研究会第47回講演会・シンポジウム

⑦ 技術者認定

資料に基づき、下記の1,2級技術者合格者が報告され、了承された。

1級技術者合格者（敬称略）

氏 名	所 属	種 別
いしかわ たけし 石川 剛	京都府医大・生体構造科学・解剖学	解剖

2級技術者合格者（五十音順、敬称略）

氏 名	所 属	種 別
おおの ゆうすけ 大野 祐介	近畿大・医・解剖学	解剖
こだま たかのり 児玉 孝憲	東北大・医・細胞生物学・器官解剖学	解剖・細胞組織
きくら い せいじょう 櫻井 盛丞	日本大・松戸歯・庶務課	解剖
しみず たかひろ 清水 貴大	神戸大・医・生体構造解剖学	解剖

5. 2022（令和4）年度決算および会計監査報告の件

資料に基づき、仲嶋常務理事より令和4年度決算について報告された。また、2023（令和5）年2月12日に行われた独立監査人による財務諸表等に対する監査報告書と第10期事業年度における会計及び事業の実施状況の監査報告書内容が岡部監事より報告された。審議の結果、承認された。また同時に、永年の終身会費を若手育成に使用するにあたって使途の方針の明確化、ならびに解剖体取扱い不適切事案の再発防止の提言にあたり、解剖学教育に係る教職員構成を学会で記録する体制の整備、の2点についての提言があったことが報告された。

6. 2023（令和5）年度予算および事業計画の件

資料に基づき、仲嶋常務理事より、受取会費および学術集会関連収入と支出の変動、役員交代年に

よる会議費の増加を含め、令和5年度予算について報告された。また、木山常務理事より、学術集会開催予定、学術誌刊行予定、広報活動、国際連携等を含む、令和5年度事業計画が説明された。審議の結果、承認された。

7. 2024（令和6）年度予算執行の件

資料に基づき、2024（令和6）年1月から3月までの予算執行の決定に関する理事会への一任について提案され、承認された。

8. 第131回（2026（令和8）年度）総会・全国学術集会開催担当校の件

第131回総会・全国学術集会担当校に東京慈恵会医科大学、会頭に解剖学講座の岡部正隆氏が推薦され、承認された。

9. 2023・2024（令和5・6）年度役員選任の件

資料に基づき、日本解剖学会令和5・6年度役員選出選挙の投票を受けて2022（令和4）年11月10日に行われた選挙管理委員会による開票結果が報告された。また、1名の辞退者がいたため、規約により次点の繰り上がりがあったことが報告された。この結果を受けて新理事による理事会が開催され、互選により理事長に寺田純雄、常務理事に大和田祐二、尾崎紀之、仲嶋一範、福田孝一が選出され、承認された。また、新理事長により役員選出細則第8条に基づく男女共同参画の見地からの指名理事として、徳田信子（獨協医大）と藤山文乃（北海道大）が指名され、承認された。寺田新理事長より挨拶が述べられた。

10. 終身会費の特定資産化と会費規程の一部改正の件

資料に基づき、積みあがった終身会費の若手育成への支出を行うため、特定資産化と会費規定を一部変更することが報告され、承認された。

11. 利益相反に関する規程の一部改正の件

資料に基づき、利益相反の申告に関して、エクイティの記載、ならびに公的資金以外の受け入れ支援の金額の記載に関する改正について説明があり、審議の結果、承認された。

12. その他

特になし。

V. 第129回（2024（令和6）年度）日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況

資料に基づき、高山千利次期会頭（琉球大）より大会テーマ（「解剖学の新しい扉をひらく」）、大会期間（2024（令和6）年3月21日～23日）、開催会場（那覇文化芸術劇場なはひと、ホテルコレクティブ）、プログラム委員会などの第129回日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況が報告された。

閉会の辞

議長（大和田祐二氏）より、閉会の辞が述べられた。